ひまわり日記

No. 71
H29.11.30　船橋夏見特別支援学校
校長　　小室　いづみ

１１月１８日（土）

本日は姉妹校の千葉県立船橋特別支援学校の『ふなっこ発表会』でした。他に用事があって行けない私の代わりに山﨑教頭に行ってきてもらいました。可愛い体育館で皆、元気良く大きな声で歌を歌ったり、お芝居をしたりしていたそうです。校内の廊下には、交流のある学校からの作品が並べられ、本校からお貸しした生徒作品も飾られていたそうです。県船の皆さん、行けなくてゴメンナサイ。

＊　＊　＊　＊

１１月２２日（木）　本日は、本校の学校開放と開かれた学校づくり委員会、そして県内の学校が全て実施する１０００か所ミニ集会を行いました。教頭と自立活動部は、準備のために数日前から大忙しでした。学校公開は事前申し込みで３６名、地域の放課後デイの事業所の方や本校卒業生がお世話になっている施設の方、市の福祉担当や特別支援教育担当、地域の方や県立高校からも勉強にと、様々な方がいらっしゃいました。こうして多くの方に本校の教育活動を知ってもらうことは、重要です。本校の生徒が卒業して戻っていく場所は、育った場所、地元です。多くの方に理解してもらう事が何より大切です。

校長の私は、開かれた学校づくり委員の方と授業参観をしました。中学部Ａ課程は、家庭科の授業で『サザエさん一家』の役割を皆で分担して、仕事に出たいサザエさんが家族の理解を得るために話し合う様子を演じていました。タラちゃん、波平さん、ワカメちゃん、カツオ君、猫のタマとそれぞれ言い分があるようです。委員の方も興味津々で参観していました。

その後は、学校公開に来校した皆さんと一緒に、『これからの船橋夏見特別支援学校に期待すること』と言う題で、３つの班に分かれて協議を行いました。本校の委員の方も参加者の皆さんと、本校のセンター的機能の重要性や、地域へもっと多くの情報発信の必要性を熱く語ってくださいました。充実したミニ集会となりました。ありがとうございます。

＊　＊　＊　＊

１１月２７日（月）　本日は柏特別支援学校から井上先生を講師にお招きして中学部Ｃ課程の研究授業が行われました。体育の授業でパネルめくりです。自分の得意な動作でパネルを裏返して紅白で競争します。たくさんの先生が見学に来て、放課後の授業研究会では、授業目標や評価、補助具や授業展開、時間配分と様々な観点から話し合いが行われました。担当の武田先生、お疲れ様でした。

＊　＊

１１月２８日（火）　本日は、５年目の研究授業が中学部Ａ課程で行われていました。丁寧な説明で英語の動名詞について、趣味の話も交え楽しそうに学習を進めていました。授業の指示も英語でやるのが当然なのですが、生徒二人ともちゃんと聴き取って、答えていました。授業のラストは参観に来た先生も参加して英語のビンゴゲーム…笑い声が絶えない良い授業でした。